

木俣雅見

雅見のは友情に深く胸を注いでいます。今日、「文芸六
場」新年号が矢張り出来、一字の誤植もなく書かれています。
です。厚くお礼を申し上げます。

私の句のうち、道義的に他いたよりひどい、これが一念の
うちとお許し頂きます。

いろいろおの創作に力を注ぎます。

は、活、形、成、し、土、月、丁、二、月、並、に、新、年、号、三、部、は、送、り、
頂、き、お、注、し、ま、す。あ、い、い、ま、す。こ、れ、が、新、

春の頃のいささか書に過させまします。
あ、い、い、ま、す。

佳い新年を、心から祈ります。

杉並区西荻北三丁目二の二一三

細田源吉

昭和四十年正月六日

(改正町)

東京都杉並区西荻北三丁目三番三号
細田源吉
電話(三六)五二七五